

令和8年1月28日（水）「合同運営委員会」を開催

## 目指す子ども像を共有し、中心として進める

清水町では、本格実施元年となった小中一貫教育。

今年度は、4月18日に町内の全小中学校4校の教職員が集って「推進協議会」を開催し、その後は清水地区と御影地区の「推進委員会」で話し合いを重ねてきました。教頭先生方を中心とした事務局と、学習部・生活部・研修部の3部体制で役割分担をして歩んできました。

年度末に「運営委員会」を合同で開催し、今年度の歩みを交流し、お互いの良いものを取り入れることや4校に関わる事項を確認しました。さらに、義務教育指導班 渡邊指導主事からアドバイスを頂きました。

タイトルの大文字＝口枠のお話しや、教職員の見取りだけではなくエビデンスに基づいて今後の進め方を検討していくこと、今すぐ取り組めることと今後やることを考えていくことなど助言を頂きました。

一年間の成果と課題をまとめ、次年度に向けて引き継ぎ、計画に反映させていきます。

人事異動もつきものなので  
新年度当初に成果物をまとめて  
配布します。



会議の会場は町文化センター  
【2階 練習室1】  
22名が集いました。